



## ◆共産党長岡市議団が9回目の新型コロナ関連要望書を提出 (4/30)

大滝副市長が応対・4大要求に一つ一つ丁寧に答えてくれる。

## ◆長岡社保協・自治体研究所・介護と医療を考える会が共同で要望書提出 (5/28)

「市民が暮らしやすくすることが行政の仕事」近藤福祉保健7部長が対応、熱心に意見交換

4月28日、日本共産党中越地区委員会と長岡市議団は9回目の市民要求を提出。大滝副市長から対応していただきました。

5月28日には長岡社保協等3団体で、市民要求交渉を届け懇談。近藤福祉保健部長が対応していただきました。

要望書の内容は次の通りです。

(1) 新型コロナ対策の充実を  
① PCR 査の拡充を保育

- ② 広島市のように無症状者にも大規模検査を
- ③ 変異株確認する検査を
- ④ 安心のワクチン接種を
- (2) 子ども医療費助成は高校卒業まで拡大を
- (3) 生活保護を受けやすくしてください
- ① 扶養紹介は義務ではないことの徹底を
- ② 自立可能性が高い人の自家用車の保有を認めて
- (4) 妊産婦の医療費助成の拡充を
- (5) 生理用品の無償提供をしてください

## 東京五輪は中止の決断を 感染拡大防ぎ命を守れ!

変異株が爆発的に広がって、緊急事態宣言の延長が余儀なくされています。しかし、

自民・公明与党は

五輪強行姿勢に加

え、病床削減法を

強行し、医療費2

倍化法案も強行!

◎入院できずに「自宅  
で亡くなる人が後を絶  
たない状況の中で病床  
削減法案を強行

◎続けて高齢者の医療

費2倍化法案を成立さ

せようという暴挙に出

ています。許せませ

ん。

## 6月1日、新潟空港の利便性向上と 利用促進を図ることをテーマに 新総合交通・防災対策特別 委員会が開かれました。

コロナ禍で令和2年度は新潟空港の国際便はゼロ便となり、目標とする135万人を大きく下回り29万人でした。空港活性化の取り組みとして「ときエア」就航に向けた取り組みを進めています。(5月25日の日報)

しかし、ここ数年間でLCCが就航まで至らず倒産する中で、「ときエア」就航は大変なハードルです。県の関わりをどのように考えているのか確認しました。

厳しいことは認識している。安定した運航ができるよう支援するという考えでした。



熱心にお話を聞く遠藤県議(右)

## 在宅医療でワクチン接種。 日々の患者さんの変化を 察知することに全力!

在宅医療に力を入れて

いるクリニックの先生

にお話しを伺いました。

まずはワクチン接種で

在宅療養の方たちと職

員に優先接種できるよ

うにする事が必要とお

話されました。

現在は特養等に併設

されたデイサービスは

優先接種の対象になっ

ていますが、単独のデ

イサービスと小規模多機

能居宅介護支援施設は対象外です。しかし、どちらも高齢者を毎日介護してはいます。感染防護のためには高齢者と職員を同時に接種することが必要です。

また、訪問診療の方

ちへのワクチン接種には

観察時間も含め1人30

分以上かかる等体制の

問題があります。今後

に向け、在宅医療と在

宅看取りをすすめるに

は訪問看護とオンライン

診療が鍵と熱く語ら

れました。

## 6月県議会の日程決まる

- 6月15日 本会議(開会)、連合委員会
- 17日 本会議(代表質問)
- 18日、21日 本会議(一般質問)
- 22日~24日 常任委員会
- 29日 連合委員会
- 7月5日 本会議(採決)

遠藤県議の質問の傍聴は後日案内する予定です。